Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県 豊川市

令和元年 12 月 9 日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

NJT銅管株式会社

愛知県が土壌汚染に関する情報を発表

愛知県は、令和元年１２月９日に豊川市内にあるＮＪＴ銅管株式会社の敷地内で土壌汚染が生じていることについての発表を行いました。

これを受け、豊川市としても市政記者クラブ加盟社に対し、ＮＪＴ銅管株式会社における土壌汚染の情報を同時発表いたします。

記

１　調査対象地

ＮＪＴ銅管株式会社　伸銅所

愛知県豊川市大木町新道１００

２　報告内容・今後の対応など

別添、愛知県が発表した資料のとおり

【お問い合わせ先】

●土壌汚染に関すること

愛知県東三河総局 県民環境部 環境保全課 環境保全グループ

電話　0532-35-6112

●豊川市の環境などに関すること

豊川市 産業環境部 環境課（岡本・安藤・大野）

電話　0533-89-2141

TOYOKAWA

豊川市政記者クラブ同時

2019年12月9日（月）
愛知県東三河総局県民環境部環境保全課
環境保全グループ
担当　三輪、山内
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ　0532-35-6112
愛知県環境局環境政策部水大気環境課
水・土壌規制グループ
担当　宮本、木村
内線　3045、3050
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ　052-954-6225

豊川市における地下水汚染について

ＮＪＴ銅管株式会社が、豊川市内の同社敷地内において、自主的に地下水調査を実施したところ、地下水汚染が判明したため、本日、同社から愛知県に届出がありました。

今後、県は、関係行政機関と連携して、汚染井戸の周辺調査及び井戸所有者に対する情報提供等を実施します。

１　報告内容

（１）報告者

ＮＪＴ銅管株式会社

（２）報告年月日

2019年12月9日（月）

（３）調査実施期間

2019年２月28日（木）から2019年12月６日（金）まで

（４）調査対象地

ＮＪＴ銅管株式会社　伸銅所（しんどうしょ）

豊川市大木（おおぎ）町新道（しんみち）100

（５）地下水調査結果

トリクロロエチレンが次表のとおり環境基準を超過しました。

項目	測定結果 最大値	環境基準	超過井戸数 ／調査井戸数
トリクロロエチレン	0.33mg/L （33倍）注	0.01mg/L 以下	１／３

注：（　）内は環境基準に対する倍率を示す。

２　今後の対応

事業者は地下水の拡散防止措置を実施していく予定です。

県は、関係行政機関と連携して、汚染井戸の周辺調査及び井戸所有者に対する情報提供等を実施します。

３　事業者の連絡先

ＮＪＴ銅管株式会社　総務部　安全環境室

豊川市大木町新道 100　　電話　0533－93－2423

４　調査対象地の概要

当該地では 1969（昭和 44）年から主に銅管及び銅合金管の製造を行っており、1989（平成元）年まで洗浄剤としてトリクロロエチレンの使用履歴があります。

※背景地図は国土地理院の地理院地図を使用

参考

○　基準を超過した特定有害物質について

・トリクロロエチレン

高濃度のトリクロロエチレンを長期間取り込み続けると、肝臓や腎臓への障害が認められ、比較的低濃度のトリクロロエチレンでは頭痛、めまい、眠気などの神経系への影響が認められています。

発がん性について、国際がん研究機関（ＩＡＲＣ）では、トリクロロエチレンをグループ１（人に対して発がん性がある）＊に分類しています。

（参考：環境省水・大気環境局「土壌汚染に関するリスクコミュニケーションガイドライン」）

＊ＩＡＲＣ公表データを基に愛知県で修正しました。